



ふ

れ

あ

い

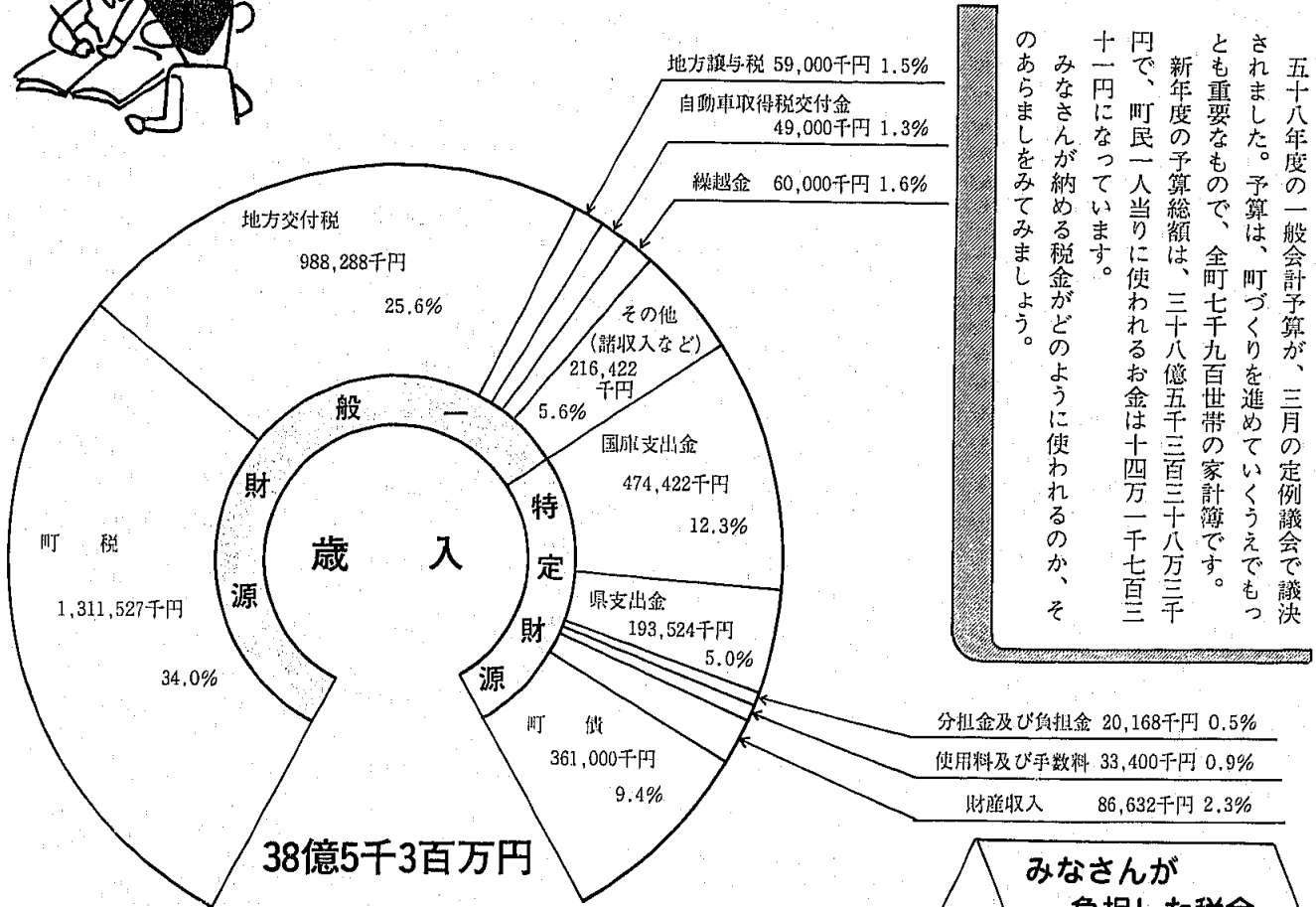
「元気よく、ハイ」小学校の入学式。新しい先生、新しいお友達に、どの顔も緊張きみ。この日から六年間の小学校生活が始まります。健全育成が叫ばれる今日ですが、まだまだ、すなおさいっぱいの子供たちです。



58年度

町の家計簿

38億5千3百万円



五十八年度の一般会計予算が、三月の定例議会で議決されました。予算は、町づくりを進めていくうえでもっとも重要なもので、金町七千九百世帯の家計簿です。新年度の予算総額は、三十八億五千三百三十八万三千円で、町民一人当りに使われるお金は十四万一千七百三十一円になっています。

みなさんが納める税金がどのように使われるのか、そのあらましをみてみましょう。

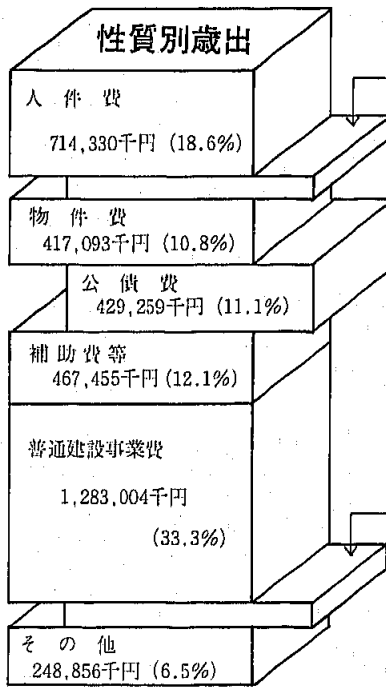
みなさんが負担した税金

1人当り 48,239円
(1世帯当り 165,096円)

軽自動車税 364円 電気税 1,829円
町民税 27,747円 固定資産税 14,605円
たばこ消費税 2,911円 その他 783円

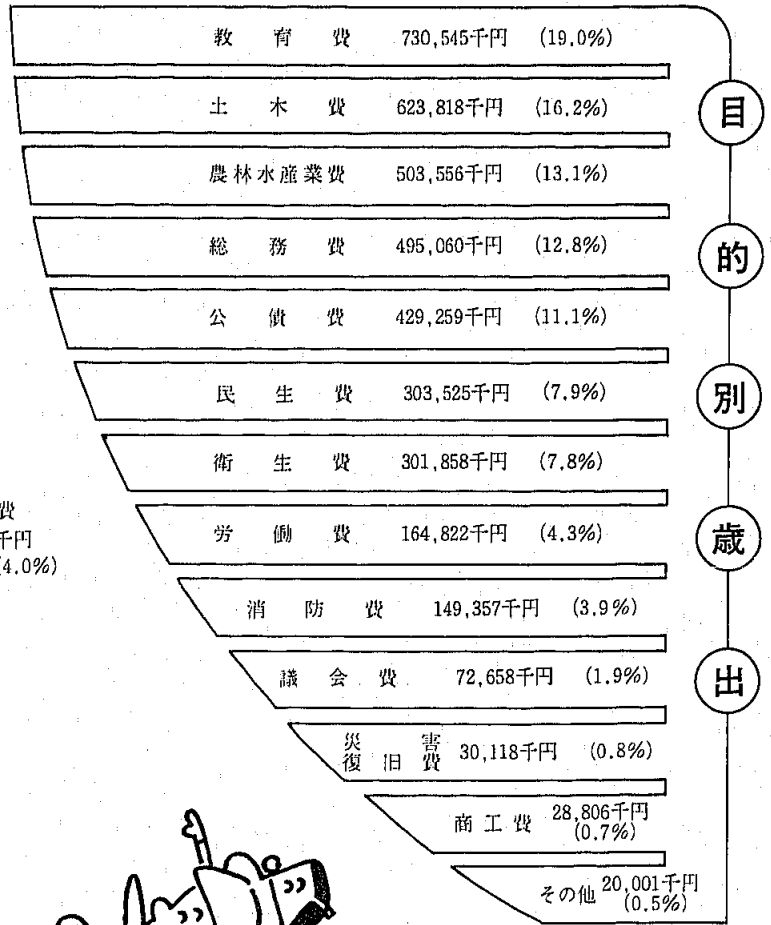
るお金 141,731円

公債費など 23,694円 	総務費 18,209円 	農林水産業費 18,521円 	土木費 22,945円 	教育費 26,870円
-------------------	-----------------	--------------------	-----------------	-----------------



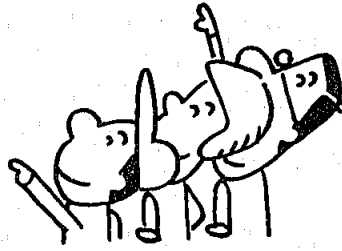
扶助費
139,181千円 (3.6%)

失業対策事業費
154,205千円 (4.0%)



58年度の主な事業

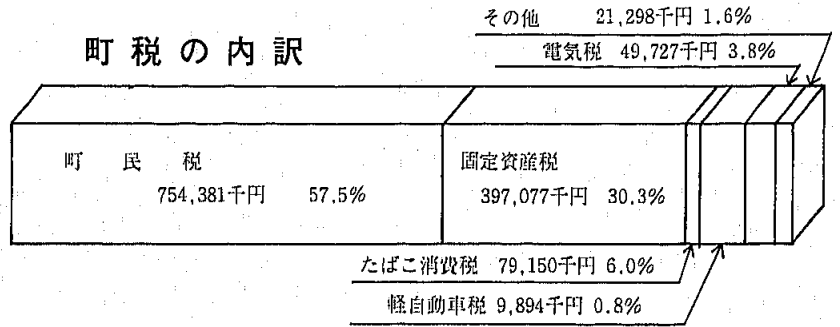
〔生活環境の整備〕
道路・橋梁改良…二億三千四百二十万
交通安全整備…二千八百十万
河川・下水路改良…四千四十万
町営住宅建設…一億七百十九万
〔農業基盤の整備〕
ため池整備事業…七千五百八十七万
農業用水路整備…八千五百七十八万



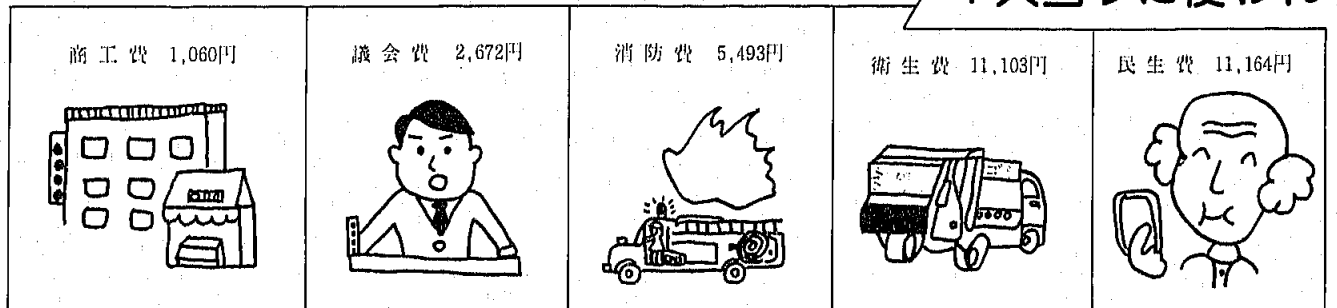
〔施設の増築〕
林道改良…五千五百二十六万
戸切小学校・内浦小学校特別教室増築…二億二千五百四十七万
東部公民館増築…七千三百二十六万

〔その他〕
災害復旧事業…三千一十一万
漁業構造改善事業…一千二百万
漁場整備開発事業…六百万
漁港整備事業…二千百万
失業対策事業…一億六千四百八十二万

町税の内訳



1人当りに使われ



町のわたい

寒さを吹きとばして ゲートボール大会 優勝は南山田(A)



た。

第四回ゲートボール大会(岡垣町社会福祉協議会主催)が、三月二十五日、町民グラウンドで開催され、町内二十三チーム、百六十人のお年寄りが参加しました。あいにくの曇り空で、グラウンドを吹き抜ける風も強く、春はまだ遠いという感じの一日でしたが、集まったお年寄りたちは「寒さなんか関係なし」と元氣いっぱいでした。

ゲートボールは、チーム戦のため一人一人のまとまりが勝敗に大きく左右します。日頃の十分な練習で、チームメイトとの息はピッタリ。味方のボールは有利な場所、敵のボールをはじき飛ばし、お年寄りたちはなれたもので自在にボールを運びます。お昼ともなれば、グラウンドのあちらこちらで弁当をひろげて、よもやま話に花を咲かせています。



ちよっと一休み

お昼を食べたら、また一勝負。九時から始まった試合が終了したのは、午後四時。長時間の試合に、さすがにみんな疲れたようすでした。成績は次のとおりです。

- 優勝 南山田(A)
- 2位 新海老津
- 3位 南高陽(A)

湯川山城の なぞを探る

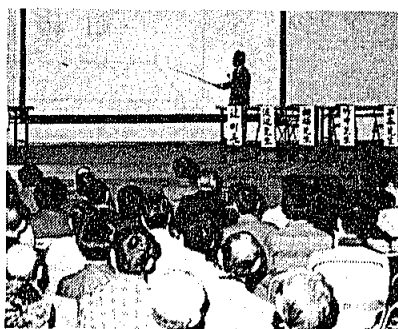
四月二日、三日の両日、湯川山城を探るシンポジウムが中央公民館で盛大に開かれました。

「山城」とは、山頂や山腹などの地形を利用して造られた城のことで、湯川山城の調査は古代史研究家の竹中岩夫さんによって進められてきました。

会場には、町内、外を問わず二百人を超える人たちがつめかけ、スライドを混じえた報告に熱心に聞き入っていました。

山城跡と見られている所は、湯川山(標高四七一メートル)の中腹にあります。大きな特徴は、総延長十三メートルにおよぶ空堀(深さ一・五

メートル幅三メートルで、等高線に沿って走るものと山頂までの尾根づたいに走るものがあります。これに接続して、石垣で築かれた水門が二カ所にあります。造られたのは古代ではと考えられていますが、たしかに記録が存在しないため、これからの研究が注目されています。



スライド説明にみんな熱心に聞き入る

健全育成

シンボルマーク募集

岡垣町青少年健全育成町民会議では、これからの運動をすすめるにあたり、シンボルマークを募集します。

募集期間は、五月一日～六月三十日までで、一人何点でも出品できます。入選者には記念品を贈ります。ふるってご応募ください。

送り先
〒811-42 岡垣町野間697-1

岡垣町教育委員会

これにさががけ、青少年の健全育成を幅広く知ってもらうために、町内の各公民館に標語の大型看板を設置しました。設置にあたり、町社会福祉協議会と建設組合のご協力に感謝します。



中央公民館に設置された看板

幼児のおやつを 大切に

子供は胃が小さいために、三回の食事だけでは一日に必要な栄養分が摂りきれません。そこで、不足した栄養分を補うのがおやつです。おやつは、一回の食事と考えまじょう。しかし、キャラメルやチョコレート、スナック菓子などを手軽に無制限に与えることは満腹感とエネルギーの過剰、そして次の食事への食欲不振を招くと共にたんぱく質、ミネラル、ビタミンなど発育に必要な栄養素の不足を起します。

牛乳と卵を使ったおやつ
材料(五人分)
食ばん二枚 牛乳九十cc
卵一個 さとう大二杯
レーズン少々 バニラエッセンス サラダ油 りんご二百g ニンジン五十g パター小一個
作り方
① さとうを溶かした牛乳に耳を除いて小さく切った食ばんを入れてふやかす。
② レーズンは熱湯に浸して柔らかくしておく。
③ 卵を割りほぐして①とレーズン、バニラエッセンスを加えて混ぜ合わせる。

町民文芸

昔を偲ぶ旧線路

今も残る戸切の旧線路を城山に向って歩いてみると、赤いレンガの鉄橋の跡が残っている。当時、マツチ箱のような汽車が走っていたころの鉄道の役割やこの急こう配の鉄道敷設工事に従事した者と、工事に協力した住民の労苦が偲ばれる。

この旧線路を汽車が走ったのは、明治二十三年十一月。門司港―熊本間が開通し、隣の速賀川と赤間の両駅が営業を開始したが、岡垣は素通りしていた。当時の鉄道敷設計画は、折尾―芦屋―波津―鐘崎を通って福岡―博多といった海岸線の町村を結ぶ

計画が進められていた。しかし、涪国（現在の中国）との国際情勢が風雲急を告げる時代で、時の陸軍省が艦砲射撃をうける危険性が大きいとの判断をし、当時筑豊線

開通により五平大船で損害を受けた芦屋町（当時芦屋千軒）が全民あげて猛烈な反対運動を起したので、急に難工事とは知りつつ山間部を切り開いて、折尾―速賀川―戸切を通して城山峠に変更になったと言われている。

城山峠は九州の鉄道では最大の急こう配となり、速賀川―赤間の両駅に列車は必ず停車し、上りは赤間駅で補助機関車を連結して速賀川駅まで、下りは赤間駅で切り離し作業を毎日繰り返して運転していた。

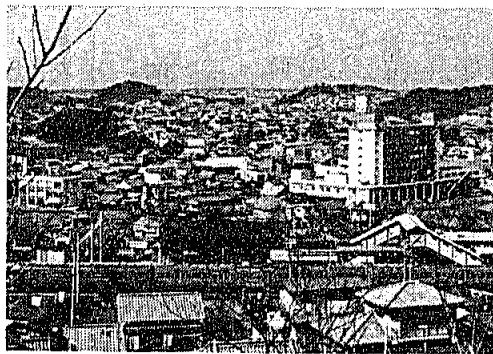
また、速賀川―赤間両駅の間の城山峠に信号所があって、列車が

通過の際は列車分離確認のため駅員がいて「タブレット」の授受を行いながら安全運転に気を配っていた。

戸切の古話によると、戸切小学校下の赤いレンガの鉄橋跡が残っている附近が臨時のサービス駅の役割を担っていた。通称戸切停車場と言っていたそうだ。田んぼのあぜ道から「オーイ、停めてくれ」と大声で走ってくる

と汽車が停って、車掌が戸を開けてお客を乗せて発車した。そのお返しは、汽車の調子が悪い時などお客は降りて後押しをし、城山のこう配を走ったとか。

海老津駅がない時代、岡垣には他に交通機関がなかった。そのため、福岡や北九州への通勤・通学者などは早朝から家を出て、冬場は暗い道を提灯をさげ、



金尾羅山から望む海老津駅

上りは速賀川駅まで、下りは赤間駅まで歩いていった。(つづく)
これは、海老津駅に勤務していた渡辺清さん（東高陽）から投稿されたものです。

みんなの健康法

安産と難産 (七)

問一 食生活については腹八分食べて、偏食せずによくかむことにつぎるようですね。

答 日常生活の真理は、身近なやさしい所にあり、遠く離れた難しい所にはありません。

問二 では最後に安産の方法を教えてください。

答 妊娠と分娩は病気でなく、生理現象であることをよく頭に入れておくことです。生理現象とは、ごく自然に苦痛を伴わないで無意識のうちに行為される動作です。

問三 生理現象であるはずの分娩が、最近どうして難産が増えているのですか。

答 妊娠はもちろん病気でありませんが、十カ月に及ぶ妊娠生活に適應するだけの体力のない婦人は、異常妊娠になります。その第一の病気が妊娠中毒症です。こ

のほか、運動不足や栄養過剰による肥満症などにより、生理現象が妨げられるのです。

問四 妊娠中毒症、運動不足、肥満症にならないように、主治医の注意をよく守ることが大切なのですね。

答 実際はそれでもいいのです。日本では昔から「お産は婦人の大巨」としてお寺や神社のお守り札を頂いて身につける風習があり、物質文明の進んだ現在でも盛んに行われているようです。お札の文

折尾田中産婦人科

田中壮介

会員募集

野間フォーグダンス同好会
練習日 毎月第二、第四月
曜日 午後七時三十分～
九時三十分

会場 野間区民館
会費 月五百円程度

入会は、年齢、男女を問いませんが、お気軽にご参加ください。

詳しくは、中村久宅(☎283局1426)へ

求人

職種 男女営業員
資格 年齢不問、高齢者可
待遇 各種保険、共済制度
あり

詳しくは、池添産業(☎282局1442)へ

- ④ 厚手のフライパンに油を熱し③の材料を流す(この分量では二回に分ける)
- ⑤ すぐふたをして弱火で蒸し焼き。
- ⑥ んじんとりんごのジャム
- ⑦ んじんとりんごは皮をむき、すりおろす。
- ⑧ 鍋にバターを溶かし、にんじんをさつといたためりんごと砂糖を加えて煮つめる。(岡垣町食進会)

岡垣小史

昔の災害 ②

享保十七年の災害

〔福府秘要録〕のつづき

二里、三里、四里と袖乞に出てきたので、また家に帰るといふこともできず、半分はここかしこの門前或いは橋の上に寝た。

こうして毎日徘徊したけれど、町家の人も飢饉を恐れて恵まなかつたので、いつとはなく袖乞もへつた。そのうち三分の一、或いは五分の一は残って霜雪雨露にさらされ、目の前であわれを見ることもあつた。

行倒れ・餓死

田舎から薪などをかついで、少しのたしにしようといふと町を売り歩いてゐる男女も、普段食べていないので急に精力衰え、行倒れて死ぬ者も少くない。これを助けようとする者もない。看病してやろうと思つても、こんなに飢えた者には効果が無い。寒空であるので飢えと寒さでやられる人が多い。

総じて男の方が早く死ぬ。婦人は幼子を連れてゐるが長もちするけれど際限のない飢えの日々だからいつまで生きのびられるだろうか。次第次第おとろえ路頭で死ぬ者、博多市中で一日に十人、二十人と数えるいとまがないくらい。町々に寝こんでなき泣き声の登

夜聞えぬ所はなかつた。

捨子

また自分達は餓死すると思つて夜中に子供を捨てる者が多かつた。それで役人に命じて、言葉の通ずるくらいの子はその村に返し、住所のわからない子はその方向の町に預けられ、一日米一合が与えられる。

飢人小屋

福岡城へ往来するのに、二人三人の行倒れを見ない日はない。これを見、或いは目前で倒れ死ぬ者もあるがどうすることもできない。みんなこれを見、哀れがりながら行き過ぎる。

行倒れ死人、又はまだ死にきれずに道路に倒れてゐる者は、交通の妨害となるので、非人にいつけ西浜の飢人小屋という小屋に連れて行き、死んだ人の上に寝せておき、苦しうてうめく何人をも重ねて置いて、死んだ者は次々浜に埋める。

その附近は穢物の臭気が言語に絶し、鶯鳥が肉を争い、犬が手足をくわえてくることが多い。こんな状態だったがどうしようもなかつた。冬から二月三月までこんなことが多かつたが、だんだん少なくなる。享保十八年の麦作がよかつたので田舎の方は助かつた者もあつたが、博多市中の貧乏人は大概死んだ。

父母を失い子供ばかり残つてゐる家もあり、父が死んで姉だけ残

つてゐる所もあり、親子ともいつとなく死に果て、空家になつたのはこの辺だけではない。大体小屋三つで二つは空家となつた。貧民窟あたりは大空家になつたと人々は話し合つた。

疫病流行

春半は頃から疫病が流行する。黒田藩御家中でも高熱の病人があり、薬も効なく、三、四十人は死ぬ。まして末々の人は尚更で、人口も減り、戸籍をつくる時は人数もはつきりしなかつた。

米穀高騰

米、穀物は上方から買つてくるので大切にす。米一俵を三四五匁で売る。冬が深くなると廻船も思うにまかせず、値段も上つて四拾目くらいになる。

〔石原家記〕によると久留米藩でも、夏米一俵が四四匁だつたのが、秋九月には一二七匁と約三倍に高騰してゐる。

代用食

かように穀類の非常に少ないときだつたので、いろいろ代用食をする。

- 大豆食、粟食、小豆食、ひじき食
- わかめ食、かじめ食、かぼちや食
- にんじん食、花豆腐食、豆腐花食
- 小豆粕食、大根食、菜食、豆の葉食、葎草食、蓮食、大根雑炊、昆布雑炊、南瓜雑炊、黒米挽割粥、小麦挽割粥、小麦つみ入、大豆団子、白粥、小豆粥、大豆かい餅等。

長畑

人権問題を考えよう

(2) 啓発活動

同和問題は、基本的人権侵害にかかわる問題であり、これを未解決のままでおくことは許されないことです。そのためこの問題の解決に当たっては、すべての住民が同和問題について正しい認識を深めるとともに、あらゆる機会と場を通じて学習に取り組まなければその成果をあげることはできません。

また、一部の人々の基本的人権が侵されるような現実があるとする

商工会に加入しませんか

商工会は、小規模事業者の経営又は技術の改善、発達を図るために、国や県、町の補助を受けて経営改善普及事業を推進してゐます。

●小規模事業者とは、常時使用する従業員数が二十人以下、商業やサービス業の場合、は五人以下の商工業者をいいます。

商工会の主な事業

○金融及び信用保証に関する相談

れば、それを避けて通つたり、見逃がすことがあつては、真の民主主義は達成できません。

今日、社会同和教育が進められてゐるにもかかわらず、なお、同和問題を他人事として無関心であつたり、この問題についての誤つた考え方などが、未だに現存している実態がみられます。

こんな実態を解消するため、全住民を対象に同和問題をよく認識するための講演会、学習会、研修会を行なつたり、広報や冊子による啓発を行つてゐます。

住民のみならず、正しい認識を一日も早く持ち、人間尊重の社会を実現しなければなりません。

や指導、あつ旋

○税務及び経理に関する相談や指導

○経営の合理化に関する相談や指導

○労働保険事務組合の資格を持つて、労働保険の相談や指導、事務代行

その他、講習会や講演会の開催などを行つてゐます。

加入資格は、岡垣町内において、引続き六ヶ月以上、営業所や事務所、工場、事業場を有する商工業者であること。

加入申込や詳しくは、岡垣町商工会(岡垣郵便局裏) ☎282局 0294へ。

折尾警察署管内交通事故発生状況 (単位:人)

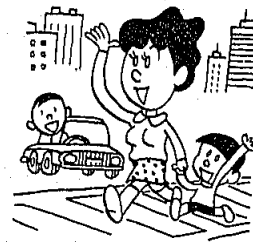
区分	岡垣町	遠賀町	芦屋町	水巻町	中間市	八幡西区	合計
発生件数	139	111	65	153	237	530	1,235
前年対比	+6	-15	-13	+12	-1	+1	-10
死者数	4	1	1	1	3	3	13
前年対比	+2	+1	+1	-2	+2	±0	+4
傷者数	195	149	94	198	289	670	1,595
前年対比	+12	-28	-18	-7	-6	-54	-101

(昭和57年中)

折尾署管内で第一位という不名死者者四人は、百九十五人がケガをしました。

岡垣町においても五十七年中に百三十九件の交通事故が発生し、四人が死亡、百九十五人がケガをしました。

わが国の自動車保有台数は、二輪車を含めて五千六百万台に上り、世界第二位の保有台数です。また、



岡垣町

春の全国交通安全運動 昨年の交通事故 百三十九件

春の全国交通安全運動

運転免許保有者は四千七百万人を超え、運転免許適齢人口の二人一人は免許保有者となっています。これらの数字は年々増加しており、保有台数は年間で三百万台、免許保有者は二百万人と確実に増え続け、まさに本格的な車社会、国民皆免許時代を迎えようとしているのです。

一方、交通事故による死者数は、二〇数年ほぼ横ばいで推移していましたが、昭和五十七年は前年に比べ三百五十四人(四・一%)増加し、昭和五十一年以来六年ぶりに九千人を超えました。

警を記録になっていきます。事故の特徴を見ると、スピードの出過ぎにより単独でガードレールなどにつつかる事故や、車同士の前衝突などの無謀運転や運転技術の未熟さによる事故が多発しているのです。

今年も五月十一日から二十日までの十日間、春の全国交通安全運動が実施されます。期間中は、多発する事故の特徴をふまえて、次のような運動を展開します。

- ① 青少年運転者の安全運転の確保と安全速度の励行
- ② バイクの安全利用、特に交差点での安全確認とヘルメットの着用徹底
- ③ 自転車の利用者、特に子供と老

各候補者の得票数 (届出順)

党派	候補者氏名	得票数
無・現	深川吉清	912
無・現	田代栄一	941
無・現	勢屋康一	668
公・現	谷口佐賀雄	1,209
無・現	門司収蔵	948
無・現	吉田英美	835
無・現	石田肇	1,180
無・新	松原兼夫	965
共・現	細川光利	624
社・現	吉家崎康彦	1,052
無・新	藤村実	510
無・現	田原利晴	851
無・現	平井政秀	426
無・新	中村修	766
無・現	広渡和生	757
無・新	長谷川勝	900
共・新	久保田秀昭	739
無・現	曾宮角助	972
無・現	刀根功	947
無効投票数		115

町議会議員 選挙結果

四月二十四日、岡垣町議会議員選挙が行われました。選挙結果は、有権者総数一万九千六十四人に對し、投票総数一万六千三百十七人で八五・五九%の投票率でした。

各候補者の得票状況は次のとおりです。

岡垣町交通規制区域

58年8月から次の区間が駐車禁止となります。注意してください。

路線	区間
県道粟津屋線	鍋田~糠塚
町道	吉木~元松原
町道	倉丸~高倉
県道原津留線	山田~内浦
県道吉賀線	戸切地内
県道黒山線	遠賀町~東黒山
町道	野間~海老津台
町道	遠賀町~岸本
町道	高倉地内
町道	東松原地内

人の交通事故の防止
④ シートベルト着用推進
このほか、広報車による全町呼びかけ。新入児童、園児を対象に通学路では、交通指導員、先生、お母さんたちが街頭指導を行います。

この運動を契機に、ドライバーのみなさんはもう一度、安全運転の原点に立ち返り、万全の注意を払いましょう。

— 5月の主な行事 —

期 日	行 事	場 所
1日(日)	少年野球日刊スポーツ旗争奪戦	町民グラウンド
2日(月)	幼児相談 (13時30分)	中央公民館
3日(火)	町民硬式テニス春季大会	町民グラウンド
8日(日)	軟式庭球春季大会	町民グラウンド
	ソフトボール男子春季大会 (15日・22日)	町民グラウンド
10日(火)	乳児検診 (13時30分)	中央公民館
12日(木)	一般検診 (13時30分)	中央公民館
13日(金)	生ワクチン (13時30分)	中央公民館
	心配ごと相談 (13時30分)	東部公民館
15日(日)	東西対抗100射会	弓道場
	ソフトボール女子春季大会 (22日)	町民グラウンド
	剣道学年別選手権大会	町民体育館
17日(火)	求菩提登山	
22日(日)	一般男子バレーボール大会	町民体育館
24日(火)	愛の献血 (10時) (13時30分)	中央公民館
26日(木)	3歳児検診 (13時30分)	中央公民館
27日(金)	心配ごと相談 (13時30分)	東部公民館
29日(日)	陸上競技記録会	町民グラウンド
	バドミントン・ダブルス大会	町民体育館

(期日は変更されることがあります)

トイレを改良した家庭は

詳しくは、役場町民課生活環境係(☎282局1211)へお問い合わせください。

長期不在者は

くみ取り料免除

し尿くみ取り料金を人頭制で徴収されている家庭で、三ヶ月以上の長期に渡って入院や出張などの理由で不在になる人がある場合は、届出るとその間の料金が免除になります。

該当する人は、役場町民課窓口にて証明書を提出してください。

- 無臭トイレ ○普通トイレ
- 必要書類
- 入院者は医者への入院証明
- 出張者(船員も含む)は会社の証明

人口のうごき

3月末…()内は前年比
 27,188人 (+710)
 男 13,014人
 女 14,174人
 7,944世帯 (+308)

トイレを改良又は改造して簡易水洗(使用後に水やアワなどで流すトイレ)にした家庭は、台帳の管理に必要です。必ず役場町民課に連絡してください。

また、トイレの改造などで臨時くみ取りを希望する家庭は、工事に取りかかる五日前までに必ず連絡してください。

連絡が遅れると、改造工事の延期ということになりますので、注意してください。

職員異動

- 四月一日付 ()内は旧所属名
- (課長) 宗岡隆二 町民課長 (町長公室企画調整係長) 門司敏秋 経済課長 (町民課長) 青柳玄祐 社会教育課長補佐 (町史編さん係長兼務 (町民課住民係長) (係長) 木原孝雄 税務課課長 (福祉課福祉係長) 的場英雄 町民課住民係長 (町民課保健係長) 広渡輝男 町長公室企画調整係長 (税務課課長) 藤井和保 町民課保健係長 (総務課) 宮崎誠司 福祉課福祉係長 (経済課) 広渡ウメ子 町民課保健係主査 (昇格) (係) 野中栄一 (経済課長) 太田幸子 (総務課) 水上タツ子 (給食調理員)
 - 門司寿二 建設課 (福祉課) 江上雅子 建設課 (町民課) 渡辺一
 - 郎 総務課 (税務課) 川原幸子
 - 農地整備課 (建設課) 神谷重弘 都市整備課 (建設課) 中川文和 農地整備課 (都市整備課) 岩崎照和 福祉課 (農地整備課) 北川延弘 経済課 (総務課) 今村虎夫 町長公室 (新採用) 山朝雄 総務課 (新採用) 谷口純子 町民課 (新採用) 柴田雅之 敏 町民課 (新採用) 門司晋二 建設課 (新採用) 大貝文律 都市整備課 (新採用) 川原政人 経済課 (新採用) (保育所) 山田利子 中部保育所 (岡垣保育所) 梶山早苗 岡垣保育所 (中部保育所) (退職) 野中栄一 (経済課長) 太田幸子 (総務課) 水上タツ子 (給食調理員)

国民年金の現況届は 5月31日まで!

現況届を忘れると、年金の支払いが遅れたり止められたりすることがあります。期限までに必ず提出してください。

寄付お礼

次の方から香典返しとしてご寄付がありました。あつくお礼申し上げます。(敬称略)

- 社会福祉協議会へ
- 岡部明美(高倉) 石田初子(山田) 中野勝男(吉木) 門司カツ子(吉木) 早川シズエ(高倉)若松通(東松原) 嶋津静江(山田市) 柿元信恵(東山田) 高山順元(野間) 佐々木秀男(鍋田)
- 老人クラブ寿会へ
- 石田初子(山田) 早川シズエ(高倉) 若松通(東松原) 嶋津静江(山田市) 柿元信恵(東山田) 高山順元(野間) 佐々木秀男(鍋田)